

対応方針（2025プラン）の変更（岩国みなみ病院）

病床機能報告における 病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考 （対応方針の実 施予定時期等）
機能 区分	R5 現在	R7 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能 区分	現行	変更後	
高 度 急性期			・急性期機能と回復期機能を担う。	・軽症から中等症の患者の受入れ病院としての 役割・機能を果たすため、休床中だった病床に ついて、看護師の確保により、令和5年10月 から28床を再稼働している。 ・将来の医療需要を見据えると同時に、医師・ 看護師等の限られた医療資源を最大限効率的に 活用するため、急性期病床数を15床減らし、 45床へ見直すと同時に、今後、一般病床での 実績を踏まえて一部回復期機能病床への転換も 検討する。	高 度 急性期			令和7年中旬 実施予定
急性期	60	60			急性期	60	45	
回復期					回復期			
慢性期					慢性期			
休 棟					休 棟			
合 計	60	60			合 計	60	45	